

精密なウェットフィルム塗布に対応する小型連続式ラボ用コーティングマシン

商品番号: TB12



前書き

精密なウェットフィルム塗布に対応する小型連続式ラボ用コーティングマシンです。速度調整機能と30 cmの作業幅を備え、接着剤、紙、フィルムの再現性に優れた塗布を実現し、さまざまな基材を対象とした信頼性の高いラボ生産試験および塗布プロセス開発をサポートします

詳細を学ぶ

用途	説明	主な利点
接着剤配合の開発	接着剤配合物のウェットフィルムを紙、フィルム、その他の適合する基材に制御された条件で塗布し、スクリーニングおよび比較を行います。	塗布時のばらつきを低減し、配合性能を比較しやすくします。
紙の塗布試験	紙系材料における塗布被覆、表面外観、吸収性、プロセス挙動を評価するためのラボサンプルを作製します。	生産設備よりも少ない材料で、再現性の高いサンプルを作製できます。
柔軟フィルムの塗布	材料開発またはプロセス最適化の際に、ポリマーフィルムやその他の薄く柔軟な基材に塗布します。	確実なクランプと制御された動作により、塗布中の基材の動きを抑えます。
塗布プロセス開発	塗布速度や塗布条件がウェットフィルムの品質およびサンプルの一貫性に与える影響を検討します。	無段階の速度制御により、体系的なプロセス実験が可能です。
塗料および表面仕上げの研究	関連する塗料、仕上げ材、表面処理材料をラボで評価するための、条件を管理した塗布パネルを作製します。	外観評価および性能評価に使用する試験パネルの一貫性を向上させます。
パイロット生産評価	配合物または塗布方法を大型生産設備へ移行する前に、小規模で代表性のあるサンプルを作製します。	実用的なプロセスデータに基づき、リスクを抑えたスケールアップ判断をサポートします。
比較品質試験	原材料、配合物、または基材ロットを比較するため、一定の塗布条件で複数のサンプルを作製します。	手作業による差を最小限に抑え、試験の妥当性を向上させます。

項目	仕様
モデル	TB12
装置タイプ	小型連続式ラボ用コーティングマシン
装置寸法 L x W x H	580 x 340 x 180 mm
塗布速度	0~250 cm/min、無段階速度調整、顧客要件に応じたカスタム設定に対応
塗布エリア	幅30 cm x 長さ40 cm
コーティングロッド径	10 mm
コーティングロッド長さ	40 cm
有効塗布幅	30 cm
主電源	220 V / 50 Hz

項目	仕様
重量	20 kg
対応試験材料	接着剤、紙、フィルム、およびその他の関連コーティング材料
基材支持	ガラス製コーティングベッド
基材固定	クリップを使用して基材をコーティングベッド上に固定
コーティングベッドの調整	調整可能な支持脚により、ガラスベッドをコーティングロッドと平行に調整可能
平行度の確認	調整時にシックネスゲージを使用して隙間を確認可能
廃材処理	塗布後、残留コーティング材料を廃材回収トレイに取り除く
設置場所	振動源のない場所を推奨
設置基礎	平坦で堅固な基礎が必要
初期設置確認	開梱前に梱包の損傷を確認し、開梱後に装置を点検して梱包明細書と内容物を照合
電源投入要件	装置に通電する前に主電源スイッチを閉じる
ガラスベッドの配置	ガラス製コーティングベッドを2本のスイングアームの間に配置し、ベッド後部をコーティングマシン後部に密着させる
操作手順	電源を接続し、基材を配置して固定し、塗布ノブをRETURN位置にしてブッシュロッドを戻し、コーティングロッドを取り付け、塗布速度を選択し、ロッド前方に塗布材料を置き、塗布ノブをTESTに設定し、塗布停止後に残った材料を除去する
コーティングベッドの清掃	ベッドを清潔に保ち、異物がない状態にする。ベッドの平面性を維持するため、こぼれた塗布材料は直ちに清掃する
基材の準備	基材のサイズを選択し、塗布前にクリップで固定する
使用後のメンテナンス	使用するたびに、廃材回収エリアから残留材料を清掃する
ガラスベッド支持部の調整	出荷時、支持脚は通常ガラスベッドに固定されていない。ユーザーの要件に応じて所定の位置に接着できる
動作しない場合のトラブルシューティング	電源接続、主電源スイッチ、電源表示を確認する。速度調整が最小設定になっていないことを確認し、塗布制御部が正しい方向に設定されていることを確認する